

令和2年度 事務事業総点検シート(1)  
[ 令和元年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	予防接種事業			シート番号	011-228
担当部署名	健康福祉	局	健康部 保健所	部	感染症対策 課 評価責任者(課長名)
					中井

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	1	市民の命を守る健康・医療体制の強化	無
	2	事業開始年度	昭和 23 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	予防接種法			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	<p>予防接種は、これまで多くの感染症の根絶・制圧等、疾病の流行の防止に大きな成果をあげており、感染症対策の上でもっとも積極的かつ有効な手段であるといえる。また、予防接種により国民全体の免疫水準を維持するためには、昭和23年から施行された法に基づき、予防接種の接種機会を安定的に確保するとともに、社会全体として一定の接種率を確保することが重要である。</p>				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )					
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	予防接種法施行令に定める対象者及び市独自助成の対象者					
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	予防接種により、国民全体の免疫水準を維持し、伝染の恐れのある疾病の発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進に寄与する。					
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	<p>○定期予防接種(予防接種法第5条) ・A類疾病にかかる予防接種…BCG、四種混合、三種混合、二種混合、ポリオ、麻しん風しん混合、麻しん、風しん、日本脳炎、ヒブ、小児の肺炎球菌、子宮頸がん予防、水痘、B型肝炎、ロタの予防接種を、それぞれの対象年齢の者に対し、無料で実施する。 ・B類疾病にかかる予防接種…インフルエンザの予防接種を65歳以上の者及び内部疾患の60～64歳の者に対し、一部自己負担(低所得者は無料)で実施する。また、肺炎球菌の予防接種を、年度内に65,70,75,80,85,90,95,100歳となる過去に接種歴の無い者に対し、接種費用の一部自己負担(低所得者は無料)により実施する。</p> <p>○任意予防接種の助成 肺炎球菌の予防接種を、65歳以上となる者(上記定期接種対象者は除く)に対し、接種費用の一部自己負担(低所得者は無料)により実施する。</p>					
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ( ) 一般社団法人 堺市医師会ほか						

Ⅲ. 投入量

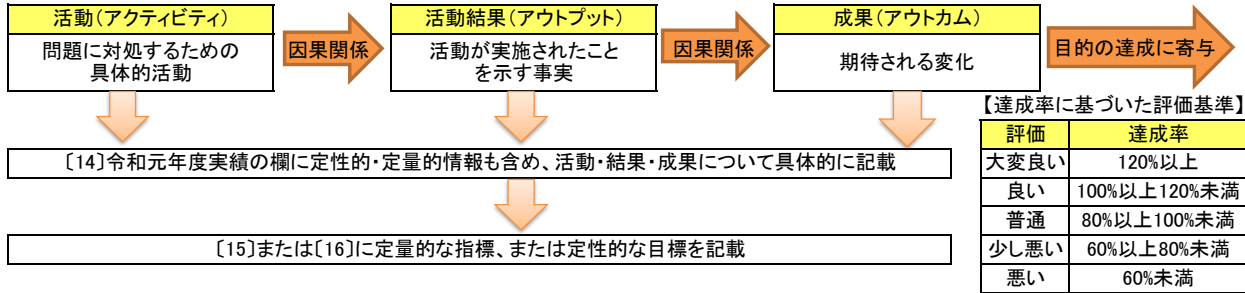
事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算
11	事業費 (a)	千円	2,068,413	1,909,892	1,934,524	1,935,688	1,920,278	1,894,419	2,013,912
	主な事業費内訳								
	委託料	千円	1,216,565	1,103,406	1,123,008	1,105,342	1,093,591	1,104,847	1,144,436
	役務費	千円	3,581	3,263	5,564	5,556	5,443	5,131	5,720
	その他(需用費等)	千円	848,267	803,224	805,952	824,791	821,244	784,441	863,756
	財源内訳								
	国・府支出金	千円	1,177	974	1,057	857	1,057	950	1,253
受益者負担金(使用料、手数料等)	千円								
市債	千円								
その他( )	千円								
一般財源	千円	2,067,236	1,908,918	1,933,467	1,934,831	1,919,221	1,893,469	2,012,659	
12	人件費 (b)	千円	23,840	23,840	23,840	23,840	26,000	23,570	24,640
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	2,092,253	1,933,732	1,958,364	1,959,528	1,946,278	1,917,989	2,038,552

# 令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	予防接種事業	シート番号	011-228
-------	--------	-------	---------

## Ⅳ. 評価(測定・分析)

### ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

### 事業の活動実績や成果

令和元年度実績							
活動実績と成果	14	<p>各予防接種の対象年齢の者に対し、市内の医療機関等において無料で実施している。 乳幼児期に受ける予防接種については、母子健康手帳の交付時等に「予防接種手帳」及び「実施協力医療機関名簿」を交付し、案内を行っている。 また、4か月健康診査や就学前健康診断等、各種健診の案内送付時に、予防接種のチラシを同封することで、周知活動を行い、健診受診時において、接種状況の確認を行い、未接種者に対する勧奨を行っている。 麻しんの予防接種については、上記取組に加え、4月に市内こども園等を通じて対象者あてに勧奨通知を送付し、2月には未接種者に対して個別に接種勧奨を送付した。 里帰り出産等により乳児期に市外で接種を受けた延べ608件について、合計5,101,733円の費用助成を行った。</p> <p>これらの活動の結果、麻しん(麻しん風しん混合予防接種)の接種率については95%、その他の乳児の予防接種については99%と、それぞれ目標値を超える接種率を維持することができ、疾病の発生及びまん延防止につながった。</p>					
	15	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	麻しん(麻しん風しん混合)予防接種の接種率	目標値	%	95	95	95	95
		実績値	%	96	97	95	
		達成率	%	101%	102%	100%	
		評価		良い	良い	良い	
	算出方法・設定根拠など		国の「麻しんに関する特定感染症予防指針」で、接種率目標(95%以上)が明確化されているため。				
	16	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	乳児の定期予防接種率 ※対象ワクチン…ヒブ・小児用肺炎球菌・四種混合・BCG・B型肝炎	目標値	%	95	95	95	95
		実績値	%	98	99	99	
		達成率	%	103%	104%	104%	
		評価		良い	良い	良い	
	算出方法・設定根拠など		「麻しんに関する特定感染症予防指針」に準じた設定とする。				

### 事業の効率性

区分		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	① 麻しん(麻しん風しん混合)予防接種の接種数	本	12,703	13,591	13,717
	② 上記①にかかる年間経費	千円	77,171	82,566	84,004
	③ 単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	6,075	6,075	6,124
	備考(算出についての説明等)	②は麻しん(麻しん風しん混合予防接種)のワクチン代金			
区分		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	① 乳児の定期予防接種の接種数	本	95,664	93,903	87,629
	② 上記①にかかる年間経費	千円	532,324	521,921	495,683
	③ 単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	5,565	5,558	5,657
	備考(算出についての説明等)	①はヒブ、小児用肺炎球菌、四種混合、B型肝炎の接種数、②はそのワクチン代金合計			

### 業績の分析

19	<p>目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p>	<p>【分析のチェックポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業の達成度はどうでしたか。</li> <li>○ 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。</li> <li>○ 資源投入は適切でしたか。</li> <li>○ 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。</li> <li>○ 有効性は高いですか。低いですか。</li> <li>○ 効率性は向上していますか。</li> <li>○ RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。</li> <li>○ ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。</li> </ul>
	<p>事業の大半を占める乳幼児期の予防接種の接種率について、令和元年度は目標値を達成し、高水準の接種率を維持していることから、良好であると考えられる。 高水準の要因としては、市内の9割以上の医療機関において接種を可能とし、また、里帰り出産等により、市外で接種する場合についても、費用助成を行うことで、医療機関の選択肢を十分に確保していることや、未接種者に対する接種勧奨、広報による周知活動等によるものであると考える。</p>	

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	予防接種事業	シート番号	011-228
-------	--------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 ⇒  確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	<b>事業廃止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	<b>廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 予防接種により国民全体の免疫水準を維持し、多くの人を感染症から守るためには、予防接種の接種機会を安定的に確保すると共に、社会全体として一定の接種率を確保することが国民の命を守るために重要であるため。	
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	<b>事業休止の可能性</b> <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	<b>休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響</b> 予防接種によって獲得できる免疫が感染症の流行を抑制できなくなることで感染症がまん延し、市民の命にかかわる大きな被害を受ける可能性が高くなる。	<b>休止の場合の再開時期</b> <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	<b>コストの縮減</b> <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	<b>縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由</b> 現在実施している予防接種は、予防接種法において市長村長が行わなければならないとされているものであることから、種類を削減し、また、対象者を縮小して実施することは考えられないため。	
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	<b>事業手法の適切性</b> <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	<b>改善する場合は改善策、その他は理由</b> 各医療機関での予防接種については、各機関において予約を徹底する、待合を別にするなど、可能な限り「3密」を回避する対策を講じたうえで実施している。	
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は■、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は□) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 (                      ) 関連事業名 (                      ) ④ <input checked="" type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他 (                      )	<b>理由・説明</b> 公民連携の推進については、業務委託先である堺市医師会等との連携を進めており、国・府等とも適切に連携しながら事業を推進している。	
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	<b>事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 <b>公金投入の方向性</b> <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	<b>実施年度</b> <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降		
		<b>所見</b> 感染症から市民の命を守るため、業務委託先や国・府等と連携し、適切に事業を実施していく。			